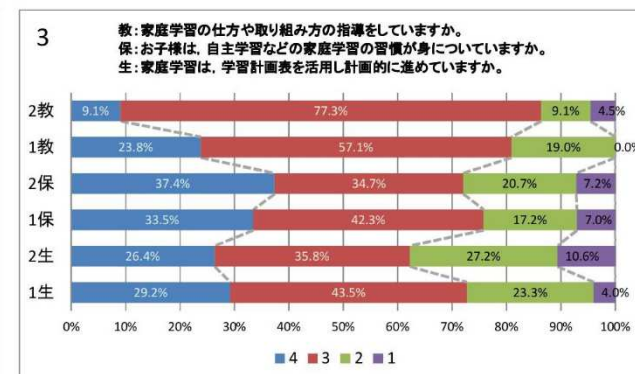
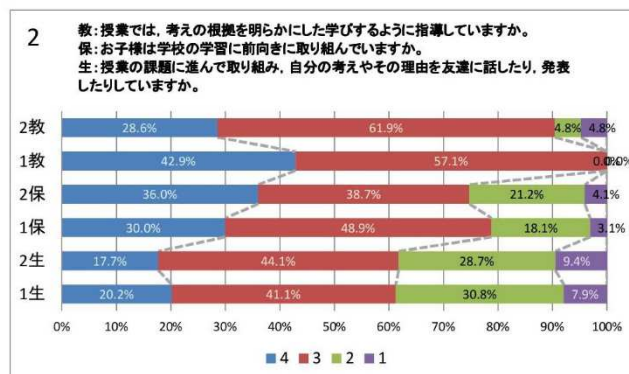
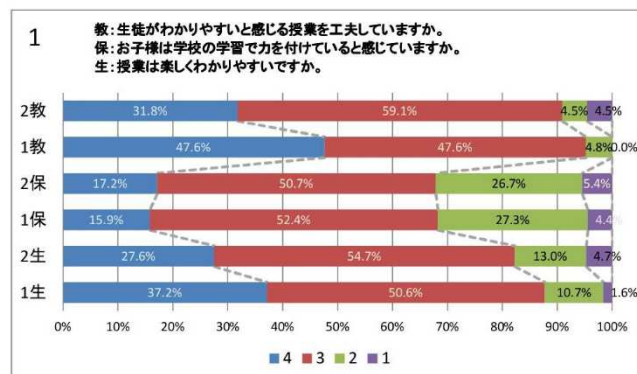


令和2年度 水戸市立石川中学校学校評価

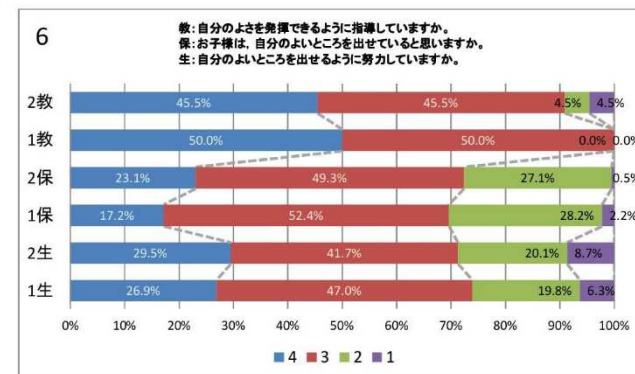
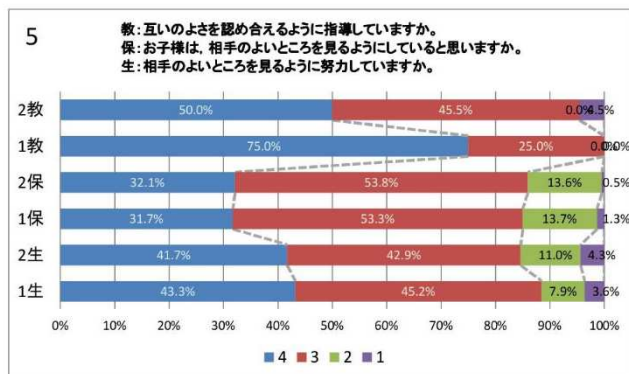
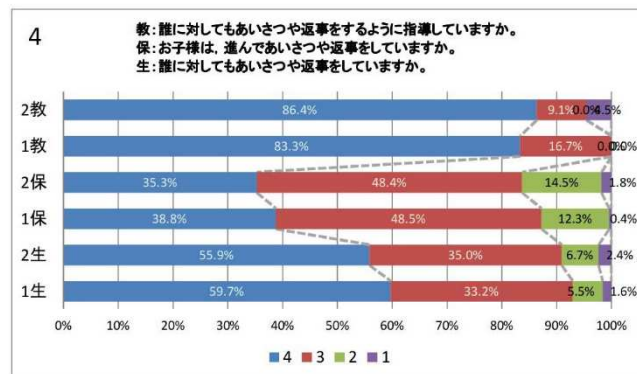
令和3年2月12日

文責 高星 茂紀



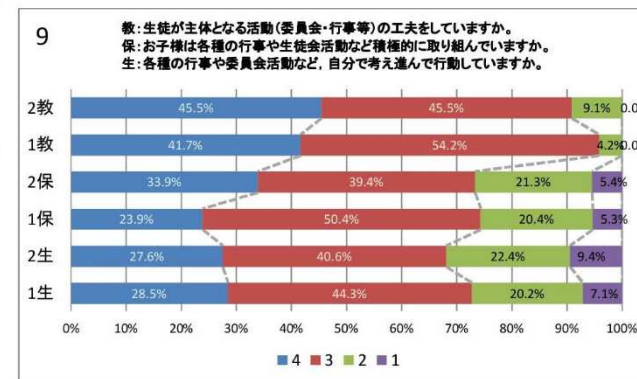
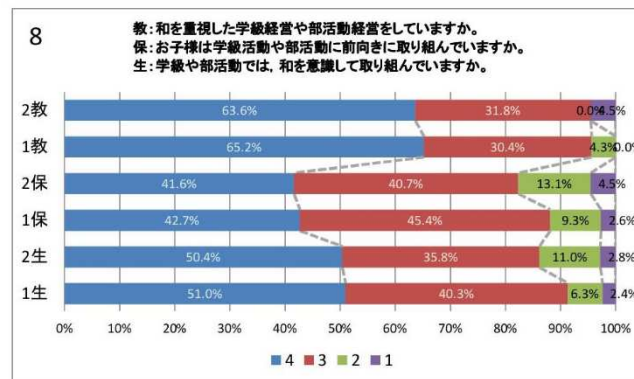
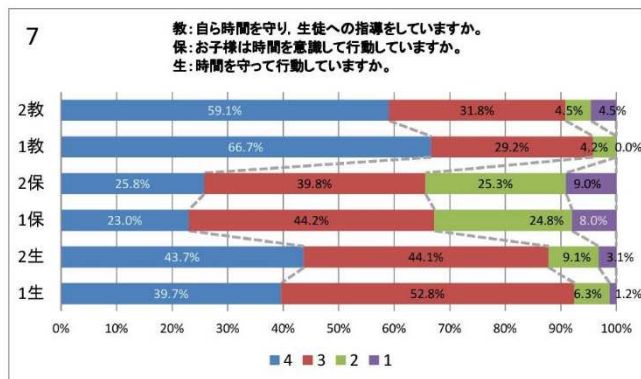
知性に富み(確かな学力の定着について)

- ・生徒がわかりやすいと感じる授業は、興味・関心がもてる授業になります。まずは、導入での課題設定を授業改善のポイントとしています。さらに、学び合いの授業(グループ学習、「一人1台の端末」の活用等)を実践し、自分や相手の意見や考えの「根拠」、「理由」を表現し合うことで学習の楽しさを味わわせていきます。
- ・基礎学力の定着には家庭学習が大切です。計画書を有効に活用して学習できるよう指導しています。



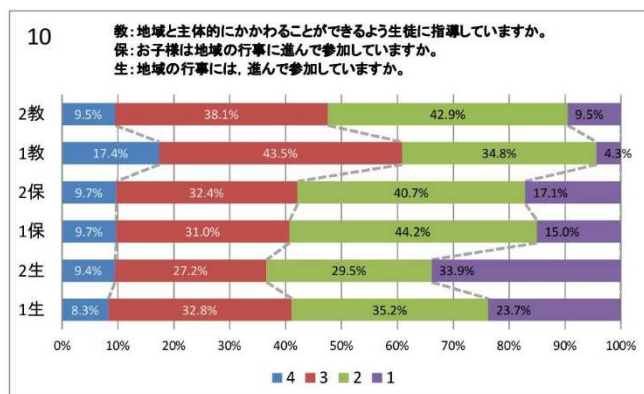
心豊かで(豊かな心の育成)

- ・本校の生徒は、あいさつやコミュニケーション等を基盤にして、より安定した人間関係を築いています。「生徒が互いのよさを認め合い、自分のよさを発揮できる」ように、生徒一人一人に応じた環境づくりを心がけています。教師間、並びに保護者の皆様との情報共有を図り、生徒の自己肯定感を高められるようにします。



たくましく(自分で考え、自分で行動する生徒の育成)

・「生徒が自分で考え進んで行動する」ために、実際の活動や指導の方法を工夫しているところです。生徒と共に歩むよう、率先垂範に努めています。質問10については、地域の行事が再開できていないところもあり、質問内容を見直していきますが、「学校運営協議会」等を生かして、地域と生徒、学校の連携は今後も進めていきます。



重点的に取り組んでいく内容【具体的な取組】

肯定的(4, 3を選択)な回答の割合が低い、または、1学期に比べて数値が下がった質問内容

〈職員〉

質問①わかりやすいと感じる授業の工夫 質問②考えの根拠を明らかにした学び⇒【授業改善】

質問⑥よさを発揮できる⇒【学級経営】

質問⑦自ら時間を守り⇒【信頼される、親しまれる教師】

〈生徒〉

質問②課題に進んで取り組み、友達に話したり、発表したりする⇒【学びの楽しさ・充実】

質問⑦自分のよいところを出せる 質問⑨自分で考え、進んで行動できる⇒【道徳教育、生徒会、委員会活動】

よさや強味を生かし、さらに伸ばしていく内容

○あいさつや返事

○相手のよいところを見る、お互いのよさを認め合う

○和を重視した人間関係